

～ 今月はシステム自然科学研究科の共用機器を紹介します ～

機器紹介 ガスクロマトグラフ質量分析装置 GCMS-QP2010Ultra

利用料
500円/サンプル

設置場所：システム自然科学研究科 5号館 1階 157号室

性能：

- ・対象とする小分子（の混合物）を、ガスクロマトグラフィー(GC)により成分を分離し、それぞれの成分について質量分析(MS)を行い、化合物の同定、定性および定量分析を行うことができます。
- ・分子量が比較的小さく、揮発性の高い成分の分析に適しています。微量の有機成分の定性・定量が可能です。
- ・オートサンプラーにより、複数のサンプルを自動で連続的に測定することができます。



今年度、医学研究科より移設しました

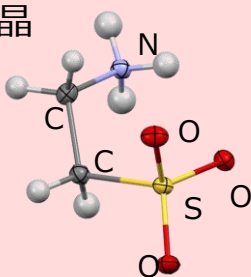
機器紹介 極微小結晶用単結晶X線回折装置 varimax

利用料
2000円/サンプル

設置場所：システム自然科学研究科 4号館 1階 測定機器室

性能：

- ・対象とする物質の単結晶を用いて、X線回折像を測定し、解析することで、単結晶中の原子の配列を詳細に知ることができます。
- ・有機小分子の分子構造、構造パラメータ（結合長や結合角）を精密に調べることができます。
- ・有機小分子、金属錯体、イオン結晶などの結晶中における分子やイオンの配向を知ることができます。原子配列と固体物性の相関を知るための情報を得ることができます。



←タウリンの分子構造

共用機器センター事務局より

共用機器を活用した研究成果を発表する際は、共用機器利用の旨の記載をお願いします。例文はホームページをご覧ください。
名古屋市立大学トップ> 図書館・病院・附属施設> 附属施設> 共用機器センター

現在、共用機器として145台が登録されています

問い合わせ

共用機器センター（事務局学術課内）
〒467-8601
名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1番地
☎ 桜山 8103（山田）、桜山 8008（高木）
✉ ncu_kyoyo@sec.nagoya-cu.ac.jp